

みなさんこんにちは(^^)!

パリオリンピックが始まりました。パリと日本は7時間の時差があり、見たい試合が深夜や早朝にあるため、睡眠不足に要注意ですね。

パリオリンピックは、気候変動問題に積極的に取り組むと公表されています。これまでの大会と比較して、カーボンフットプリント（大会に関連して排出される二酸化炭素などの温室効果ガス量）を50%にすることが目標となっています。詳しくは、右の二次元コードからご覧ください。 出展) <https://olympics.com/ja/paris-2024>



定時総会・講演会を開催しました

6月17日(月)午後、立山黒部ジオパーク交流施設「うなジオ」において、令和6年度定時総会を開催しました。正会員14社・28名(委任状出席含む)の出席をいただき、議長・大橋代表理事進行のもと滞りなく終了いたしました。



総会後には、当法人運営委員会メンバーである2名に講演をお願いしました。

三井物産株式会社 国内事業開発部 北陸エネルギー室長 堀内 由記男 氏は、「我が国のエネルギーの現在地と2050年ネットゼロに向けた取り組み」と題して、日本国内や富山県のエネルギーの現状と課題、カーボンニュートラルに向けての施策などの説明があり、基本となる部分をしっかりと学びました。

玉川大学 観光学部 観光学科 准教授 谷脇 茂樹 氏は、「地域交通と観光—EMUの自動運転化を考える—」と題して、温泉観光地を巡る動きや地域交通を巡る課題と動きについて説明があり、とても参考となりました。



わたしたちの暮らしと地球温暖化

その84



皆さん、暮らしの中のエコロがけ「デコ活」実践されていますか？

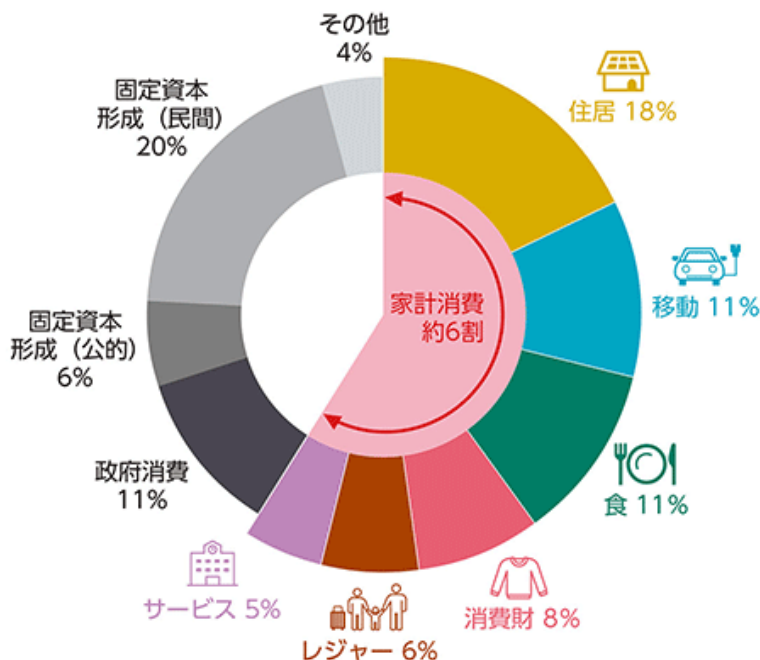


デコ活ホームページ

カーボンニュートラル達成のためには、国や地方公共団体、企業等という構成単位に加えて、私たち生活者一人一人も、今までの慣れ親しんだライフスタイルを変える必要があります。

日本の温室効果ガス排出量を消費ベースで見ると、全体の約6割が家計によるものという報告(下図)があり、その必要性が明らかと言えます。

図3-2-1 消費ベースでの日本のライフサイクル温室効果ガス排出量



資料：南齊規介（2019）産業連関表による環境負荷原単位データブック（3EID）（国立環境研究所）、Nansai et al.（2020）Resources, Conservation & Recycling 152 104525、総務省（2015）平成27年産業連関表に基づき国立環境研究所及び地球環境戦略研究機関（IGES）にて推計

※各項目は、我が国で消費・固定資本形成される製品・サービス毎のライフサイクル（資源の採取、素材の加工、製品の製造、流通、小売、使用、廃棄）において生じる温室効果ガス排出量（カーボンフットプリント）を算定し、合算したもの（国内の生産ベースの直接排出量と一致しない）。

資源(石油)は再生可能ではありません。そのため、紙や植物を原料とするバイオマスプラスチックなどの再生可能な資源に変えることで、持続可能な社会を目指そうという、4つめのRです

出展) 令和6年版環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書 https://www.env.go.jp/policy/hakusyo/r06/html/hj24010302.html#n1_3_2
<https://www.pref.shiga.lg.jp/gomizero/shigapura/334858.html>

(富山県デコ活推進員[地球温暖化防止活動推進員]:美香)



発行／一般社団法人でんき宇奈月
編集／一般社団法人でんき宇奈月 町野、水野
〒938-0282 黒部市宇奈月温泉633-1 大高建設(株)内 TEL 0765-62-1106
<https://www.denki-unazuki.net/>

ご意見ご感想お待ちしております！